

交通事業者へのヒアリング結果

1 ヒアリングの目的

基本計画の策定に当たっては、駅周辺に求められる規模や機能を具体的に検討していく必要がある。特に、駅前広場や駅周辺施設については、実際に利用する交通事業者のリニア駅に対する期待や考え方、現飯田駅における利用実態を把握するため、交通事業者等に対して、ヒアリング調査を行った。

2 ヒアリング内容

- ・現在の各公共交通の利用状況
- ・リニア駅周辺に求める機能、規模（例：乗降場、駐車場、待合所、トイレ等）
- ・駅周辺整備に関する要望等

3 ヒアリング結果と検討内容

バス事業者

事業者の意向（要望）	検討内容
一般車両との分離した乗り入れの配置	種類別の分離配置の検討
路線バスは方面毎のバースを配置	適正なバースの検討
高速バスバースは1台分程度	台数、配置場所の検討
高速バス待機バースは1～2台分程度	台数、配置場所の検討
観光バス乗降、待機バースは3～5台分程度	台数、配置場所の検討
待機場は近隣への設置	設置場所の検討
バスバース、待機バースの機能的な配置	機能的な配置の検討
発券所、総合オペレーション	必要性、規模等を検討
待合室	〃
乗務員休憩所	〃
トイレ（乗務員用）	〃
バス利用者への案内表示	〃

タクシー事業者

事業者の意向（要望）	検討内容
タクシープールは集約配置	集約配置を検討
乗車バースは2台分程度	台数、配置場所の検討
降車バースは2台分程度	台数、配置場所の検討